SAJ
サバーイ通信

公益財団法人 School Aid Japan コミュニケーション誌
サバーイは「幸福」を意味するクメール語です

Vol.11
2019.7 月号

孤児院「夢追う子どもたちの家」の職員紹介

素敵な仲間！
カンボジア人職員

現在、「夢追う子どもたちの家」では現地カンボジア人職員14名が勤務しています。
1年目の職員から、開園当時から働き11年目を迎える職員と様々です。園長をはじめ職員は泊り込みで勤務をし、休みは週に1度です。
2年前からは子どもたちの「7つに約束」に加え、職員も「7つの約束」を覚えています。文化や生活習慣の違いから理解を得ることは大変でしたが、今ではとても良い孤児院であると地域でも評判になり勤務を希望する問い合わせも増えました。
小学生から高校生までの子どもたちの指導は大変ですが、カンボジア人職員の支えがあるからこそ日本人職員も働くことができています。孤児院へ来園された際は、是非カンボジア人職員へも声をお掛けください。

ゴミひとつない
整理整頓された環境を
維持すること

職員同意で円滑な
人間関係を構築するとともに、
日本人に対しても遠慮せず、
提案すること

昨日より今日、
今日より明日、
子どもへの指導力を
高めること

自ら夢を持ち、
夢を追い、
子どもたちの
人生モデル（夢達人）に
なること

職員の7つの
約束より抜粋

皆様からの会費・寄附は「1 円残らず現地に届ける」ことを基本方針として活動しています。

会費	一般寄附	指定寄附（使い道を指定する寄附）
会員会費（年額）1 口　12,000 円 法人会費（年額）1 口 120,000 円	用途は指定しないで金額も自由な寄附	●学校建設寄附（1）一口寄附（一口 100,000 円）、（2）一棟寄附　●ふれあいサポートプラン（一口 12,000 円から） ●食の支援寄附（金額自由）　●孤児院運営寄附（金額自由）　●孤児院運営会費（12,000 円 / 月） ●孤児院里親会費（12,000 円 / 月）　●奨学金寄附（金額自由）　●学校運営寄附（バングラデシュ）（金額自由）

詳細は SAJ 事務局までお問い合わせください。

支援活動のご報告（指定寄附別）

支援者様から頂いた寄附が、どのような活動に繋がっているのかご紹介いたします！

1

孤児院運営支援

日本語授業

職員スレイノーイによる日本語授業が始まりました。
小学生と中学生は必須、職員と高校生は希望制です。
教室からはいつも元気な声が聞こえてきます。まずは平仮名を覚えるところから開始し、生活の中に平仮名できるだけ日本語を取り入れ、子どもたちは卒園までに日本語能力試験５級合格を目指します。職員は日本人職員とのコミュニケーションの円滑化、日本で働くチャンスを掴んでほしいです。
（副園長　平江）

職員の授業の様子

母の日イベント

日本の「母の日」に、職員への日頃の感謝を伝える日にしました。いつも保母さんがしてくれている調理や身の回りの世話は、すべて子どもたち自身で行いました。夜はメッセージビデオ、手作りプレゼント、皆で練習した母への思いを綴った歌をプレゼントしました。最後に職員から「皆のことがいつも心配で、皆が大好きです。ありがとう」と挨拶をもらいました。感謝を言葉や行動にすることの大切さを改めて感じた１日になりました。（副園長　平江）

子どもたちから職員へミサンガのプレゼント

2

学校建設寄附

幼稚園贈呈式

5月3日 アチーブメント株式会社様のご支援によって建設されたチュラントゥトゥン幼稚園の贈呈式が、カンボジアプレイヴェン州にて行われました。中学校の建設に続き、今期は２棟建設していただきました。

No.285 チュラントゥトゥン幼稚園

3

学校運営支援【NDMSC】

終業式

バングラデシュでは１ヵ月断食をするラマダンという時期があります。そのラマダン時期に合わせてバングラデシュの学校は長期休暇に入ります。
5月に入りその時期になりました。終業式では長期休暇の過ごし方や緊急時の連絡先の確認など全校生徒に伝えます。また長期休暇終了後に元気な子どもたちに会えるのを楽しみにしています。（校長　古澤）

終業式の様子

インターネットでの寄附が、便利になりました。

SAJのホームページから寄附していただくことができます。寄附の種類も選べます。

https://ssl.schoolaidjapan.or.jp/kifu/

こちらから

会費・寄附金のお振込み

- 郵便局：00140-5-345903
- 三井住友銀行：蒲田支店（普）4353626　口座名：公益財団法人 School Aid Japan

※郵便局払込用紙をご希望の方はSAJ事務局までご連絡ください。
※領収書をお送りいたしますので、初めてお振込みされる際は送付先のご住所をEメールまたは電話にてご連絡ください。

寄附金の優遇税制

SAJは内閣総理大臣の認定を受けた公益財団法人です。そのため、会費や寄附金は、税制上の優遇処置を受けることができます。詳しくはお問い合わせください。

理事評議員会の報告

SAJ は、すべての理事で構成され業務に関する決定を行う理事会と
最高議決機関である評議員会が毎月開催されています。
《構成メンバー》

■代表理事
渡邉美樹

■理事
鳥井親一、清水和雄、
武長彩子、磯野健雄

■業務執行理事
青木茂雄

■評議員
大江光正、清水邦晃、佐藤誠、
高橋亮、大城慶正、白柳直美

■監事
片山進平、小田剛志

第 193 回理事評議員会が 2019 年 4 月 22 日に行われました。
議案は以下の通りです。

議案 1
2019 年度上期の学校建設発注先・発注金額に関する検討と承認

建設業者5社からの入札価格を資料に
基づいて説明される。
上期建設予定6校に関し承認を頂きました。

SAJ Farm

5月の ファーム

マンゴーの出荷

SAJ ファームは、孤児院の子どもや、将来的には農業を志すカンボジアの若者に技術を習得させるための実習場（農場）として、2010 年にスタートさせた就労支援事業です。

収穫したマンゴー

カンボジアは、3月までの長い乾季が終わりを迎え、4月から雨が降り始めます。そこで、カンボジアの名産物でもある、マンゴーの収穫がピークを迎え始めます。カンボジアは温暖な気候で、とても甘く美味しいマンゴーが沢山とれます。SAJファームでも開設当時から植えられていた約70本近くのマンゴーの木があり、毎年沢山の果実を実らせます。日本では非常に高価なマンゴーですが、カンボジアではナント！2,000リエル（約50円）で市場で売っています。SAJファームも少量ではありますが、今年はドライマンゴーを製造している会社にマンゴーを販売いたしました。カンボジアに来た際には是非、甘くて美味しいマンゴーをお試しください！

（農場長 酒井）

農場内のマンゴー

卒園生紹介

看護師・助産師が誕生しました

2015年に「夢追う子どもたちの家」を卒園したスロン・ヴォッティが国立医科大学看護師学科を卒業・国家試験に合格し、ソン・カンチャナーはチェンラー大学助産師学科を卒業・国家試験に合格。現在は2人とも医療団体[ジャパン・ハート]で勤務しています。カンチャナーは将来故郷に開業を目指しているので、薬剤師の資格取得の勉強もしています。
2人は看護師第1号・助産師第1号です。

彼女たちのように夢を叶える子が今後も増えるよう支援を続けて参ります。

スロン・ヴォッティ

カンチャナー（一番左）

支援者様メッセージ　坂井 亮介様

3年前、長男の進学先を検討していたとき、「郁文館グローバル高校」に出会いました。渡邉理事長のお話をお伺いするうちに、すっかりファンになってしまい、子供はグローバル高校に、親は SAJ の支援にと、親子でお世話になることになりました！
孤児院では、サエム・ソッキーくん（6 歳）の里親です。毎年一回、遊びに行っています。先日も、春休みに入った子供と二人、顔を出してきたところです。11 歳差の兄弟写真も良いですね！

今回、子供たちに手を引かれて庭に出ると、子供なら 10 人は遊べそうな大きなトランポリンが。アメリカ大使館から寄贈されたそうです。とても素敵なプレゼント。みんな本当に楽しそう。
数時間の滞在でしたが、子供たちともたくさん遊ぶことができ、逆に、みんなから笑顔エネルギーをもらいました。また、1年後。子供たちがどう成長しているか。楽しみです！

坂井亮介様親子と、里子のサエム・ソッキー君

代表理事メッセージ　オークンチュラーン

6月17日、2019年度SAJ総会が開催されました。総会の冒頭、SAJの18年間の軌跡がスライド上映されました。スライドを見ながら、この18年間の様々なできごとが走馬灯のように蘇りました。
カンボジアの貧しい村にある小学校を訪れた時のことです。ガタン、ガタン、・・・。授業中に音が鳴ります。「何の音だろう？」と思うと、それは机の脚が床を叩く音でした。生徒たちが授業に集中して前のめりになるために机が一瞬浮いて、音を立ててしまうのです。机の脚が床を叩くほど生徒が前のめりになる授業を私はそれまで見たことがありませんでした。
この経験から、私が理事長を務める郁文館の『教職員７つの約束』には「生徒が前のめりになる授業を行うこと」という文言が含まれています。
別の小学校で朝給食を視察した時です。仲の良い友だち同士が輪になって食べていました。そのなかに、給食に手をつけない一人の女の子がいました。周りの友だちも、まだご飯やおかずが残っているのに食事を終えています。全員で「ごちそうさまでした！」と挨拶した後に、給食に手をつけなかった女の子が、ポケットからビニール袋を出し、給食をすべてその中へ入れました。周りの友だちも残した分をそのビニール袋に入れました。そして、女の子はビニール袋を片手に持ち、一目散に家に帰ってしまいました。後で聞くと、その女の子の家では、幼い弟妹３人が彼女を待っているということでした。女の子たちが私に教えてくれたことは、「ものは分け合えば余り、奪い合えば足りない」「幸せは、自分だけのものではなく、自分以外の人と心を重ねることで大きくなる」ということです。
思えば、この18年間、いったいどれだけのことをカンボジア、ネパール、バングラデシュの子どもたちから学んだことでしょう。
「してあげるのではなく、させていただき、学ばせていただく」
SAJがこれからも大切にしたい考え方です。

代表理事　渡邉美樹

SAJ 総会にて

ご支援いただいた寄附

2019 年 6 月度

6 月の寄附金合計　32,114,635 円

（内訳）

会員会費	22,420,017 円
一般寄附	328,408 円
指定寄附合計	9,366,210 円

募金箱回収ありがとうございました

募金箱回収してくださった方（順不同、敬称略）※法人名、団体名は 2019 年 4 月現在のものです。

SFP ホールディングス株式会社
●「磯丸水産」川口店

ワタミグループ
●「和民」新橋赤レンガ通店　●「にくスタ」大鳥居店
●「ミライザカ」大橋店、北千住店、土浦駅前店、竹ノ塚東口駅前店、東三国駅前店　●ワタミ株式会社　アースデーイベント

募金箱の回収は、郵便局や銀行での振込みまたは、SAJ事務局へのご持参にて承ります。

今後の予定

7 月 22 日
・理事評議員会
・夢追う子どもたちの家
　中学 3 年生卒業試験

これまでの実績

いただいた寄附金の累計額（2001 年度～ 2018 年度）	28 億 9,196 万 2,003 円
現在、SAJ の建設した学校で授業を受けている児童・生徒の人数（2019 年 3 月現在）	93,226 人
SAJ の建設した学校でお米を受け取った児童数の累計（2006 年度～ 2018 年度）	9,515 人
建設した学校の合計（2001 年度～ 2018 年度）	288 校
ふれあいサポートプランで文房具や制服を受け取った児童数の累計（2003 年度～ 2018 年度）	13,427 人
SAJ の建設した学校で朝給食を支給された児童数の累計（2006 年度～ 2018 年度）	108,385 人

編集後記

看護師の夢、助産師の夢を叶えた孤児院の卒園生がそれぞれの道で働き始めました。今年の夏には自動車専門学校を卒業する子もいます。後輩たちがその背中を追いかけられるように、頑張って欲しいと思います。

発行　公益財団法人 School Aid Japan　編集　公益財団法人 School Aid Japan　デザイン　ワタミ株式会社　制作部
vol11：2019.7 月号

公益財団法人 School Aid Japan
本部 〒144-0043　東京都大田区羽田1-1-3
TEL：03-5737-2773
FAX：03-5737-2793
Eメール：sajinfo@schoolaidjapan.or.jp
http://www.schoolaidjapan.or.jp